

いっぱん質問

3.6月議会
一般質問



川勝 昇

一、紀南廃棄物
最終処分場問題（三月）
高富候補地調査受入れについて、議会にも報告しないまま再三の方針変更は拙劣、ラムサールの海を守る方針を堅持し、別途施設建設可能策を議会とも協議して展開すること。

二、地震、津浪防災対策
（最近の教訓から、六月）
・ 学校、幼保施設等の耐震強化事業の促進
・ 危険度の高い立地の消防関係施設、町の危機管理体制を早急に整備すること
・ 自主防災組織の充実、人口

密集地域の避難対策の再検討と整備促進

三、行財政改革の促進
地方財政健全化法施行に伴う、将来負債（ストックベース）を指標にした改革実行計画（人件費、投資事業等）を整え着実に取り組む。

四、資源、素材を活かした町づくりの推進方
自然、歴史、文化、町の資源素材を百科として、町づくりを創造する体制を整え推進すること。



椿谷 勲

三月議会

- 給食について
(1) 橋杭小学校、何食配膳、又地産地消等。
- 目安箱について
(1) 現在迄の投書の数と対処対応について。
- し尿処理施設について
(1) 場所選定等。
- 地方再生対策費
(1) 一般会計予算への対処方。
- 串本病院建設について
(1) 先生の確保等。
- 紀南最終処分場について
(1) 今後の問題点。



六月議会

- 町職員の教育について
(1) 担当課また指導方法等。
- 雇用促進について
(1) 雇用促進及び町内への就職等。
- 防災対策について
(1) 関係各課。消防警察、自治体等の連絡、非常食、医薬、備品等の確保。
- 各小・中学校の耐震補強等。
- 新病院建設について
(1) 現在までの状況、状態。
- 高富地区最終処分場について
(1) 現在の進行状況。



藤田 勝彦

三月定例議会では
①紀南環境整備公社の廃棄物最終処分場について
②障害児デイサービス等子育て支援について
③特別支援教育について

六月定例議会では
①地球温暖化問題について

- 時間外勤務の実態等、人事管理について
- 地方債の発行状況と財政問題について
- 介護保険制度の次期計画策定にあたって
- 高齢者の健診について

質問しました。

特に財政問題では、町村合併で発行できる合併特例債を、新町の4年間で約10億円発行し、21年度では新病院建設だけで10数億円の発行を見込んでいることを明らかにし、有利な起債とはいえず、借金に違いなく、しかも減らされる一方の交付税に算入されることで、地方交付税が借金返済のために特定財源化の傾向を強めることを指摘し、ハコ物建設事業を精選することを強く求めました。

介護保険は来年度から新たな計画で実施されます。これまで基金を積み立てており、これを活用して保険料を軽減するよう提案しました。



角 将範

3月議会一般質問の概要

一、高富地区を候補地とする最終処分場に関する町長の姿勢と責任について質しました。町長からは、地域に混乱を引き起こさない様子を張って皆様にご迷惑をかけない様最大限努力する事を表明しますとの答弁がありました。

二、町職員の人件費について質しました。

数年前より何回も指摘し改善を求めて来た、臨時職員や、委託業務（今回は特に個人委託業務）についての改善を強く求めました。

①病院の保安当直員の賃金の改革
②臨時職員に対する、最低

賃金の引き上げ、通勤費、その他の労務保障の改善。担当課長より、本年度中に見直しをする主旨の答弁がありました。

三、串本町の墓地について
串本町、串本の墓地について、すべての墓地は町所有の物であるにもかかわらず、個人が自分の所有の墓のごとく、古くから個人取引が行われている事について。町職員の仕事に対する責任のなさを指摘し、まず町民に串本の墓地は全部町所有のものであり、個人の持ち物ではない事の認識の上で、今後対策をすべきと指摘しました。

